

魚病診断結果

田中真二・古野 優・中西尚文・栗山 功・羽生和弘

目 的

県内の養殖魚等の魚病発生状況を把握するとともに、その対策指導を行い、魚病被害の軽減をはかる。

方 法

平成17年4月～平成18年3月に水産研究部、同尾鷲水産研究室および同鈴鹿水産研究室に診断依頼のあった病魚について魚病診断を行った。

結果および考察

総診断件数は220件（海産魚類209件、淡水魚類11件）であった。

魚種、魚病別の診断結果を表1～5に示す。マダイでは、0歳魚において、当県で初めて粘液胞子虫性やせ病

が確認された。また、これまで症例の少なかった血管内吸虫症が0歳魚で4件、1歳魚で1件確認された。ブリ0歳魚では、夏季に平成15年度と同様の痩せ、異常遊泳および体表の擦れを主徴とする原因不明の死亡事例がみられた。カワハギでは、冬季にナガクビムシの1種と思われる寄生虫による鰭の欠損が認められた。水族館で飼育していた海産熱帯魚ペテラポゴン カウデルニイ（テンジクダイ科）でイリドウイルス病による死亡が確認されたものの、導入から約1週間経過後の死亡であり、感染源は不明であった。なお、今年度は例年に比べて冬季の水温が低く、マダイ、シマアジおよびカワハギにおいて、痩せや体表の擦れ、糜爛といった低水温障害が確認された。

表1 マダイの診断結果

病 名	年齢	月別診断件数												計	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
イリドウイルス病	0				4	8	4	1							17
	1					1		1							2
	2						1	1							2
リネオシス病	0			1										1	
エテリオシス病	0			4	2								1	7	
滑走細菌症	0	1	1	1	2									5	
	1	2											1	3	
ヒブリア病	0			4				1					2	7	
エトジエ症	0				3	4	2							9	
	1				1	2	2	1						6	
	2				1	1	2							4	
トリコシア症	0	1	1											2	
	1	2												2	
白点病	0					1		1						2	
	1				1	1								2	
スジカ症	0												1	1	
心臓へびやせ病	0				1		1	1						3	
粘液胞子虫性やせ病	0							1	1					2	
ヒバギナ症	0	3	2	6	2			2			2	1	18		
	1	1											1		
血管内吸虫症	0			2	1								1	4	
	1												1	1	
クバカ 鉤頭虫症	0				1									1	
皮膚カサ症	0		2					1						3	
体表スル、ヒラン	0						2			1		1		4	
	1												1	1	
低水温障害	0												2	2	
不明	0		1	1	2	1	1							6	
	1	1												1	
小計		7	6	11	22	21	16	14	7	0	1	2	12	119	

表2 ブリの診断結果

病 名	年齢	月別診断件数												計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
イリドウイルス病	0							1						1
イン球菌症	0								1	2				3
	1						1	1						2
類結節症	0			1										1
ヒブリア病	0				1									1
シホケリア症	1								1					1
黄疸	1							1	1					2
粘液胞子虫性側湾症	1	1												1
ペネトリア症	0					1								1
血管内吸虫症	0									1				1
やせ、体表スル	0							1	1					2
不明	0									1				1
	1							1						1
小計		1	0	1	4	5	4	3	0	0	0	0	0	18

表3 ヒラメの診断結果

病 名	年齢	月別診断件数												計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
滑走細菌症	0					1								1
ヒブリア病	0					1								1
エトジエ症	0			2						1				3
白点病	0			1										1
スジカ症	0	1		1										2
不明	0	1												1
小計		0	2	3	3	0	0	0	0	1	0	0	0	9

表4 トラフグの診断結果

病名	年齢	月別診断件数												計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
ヒブリア病	親魚		1				1							2
粘液胞子虫性やせ病	0						1							1
白点病	1		1		2							1		4
	0									1				1
	1							1	1		1			3
ペロブツウム症	0		1				1	1	1					4
	親魚		1											1
背部ス	0												1	1
不明	0							1						1
	1												1	1
小計		0	1	3	0	2	3	1	3	1	2	0	3	19

淡水魚では、マゴイおよびニシキゴイでコイヘルペスウイルス病が5件確認され、死亡コイの処分や施設の消毒等を指導した。

感受性ディスク法による主要病原菌の薬剤感受性試験の結果を表6に示す。プリのレンサ球菌症原因菌は従来エリスロマイシンに耐性を示すことが多かったが、今年度検査した4株はすべて高い感受性を示した。

表6 主要病原菌の薬剤感受性

レンサ球菌症 原因菌 (プリ)

薬剤名	菌 株 数				計
	+	++	+++	++++	
エリスロマイシン				4	4
リンコマイシン	1				1
塩酸キノロキサロン	1	1	2		4
フロルフェニコール	2		2		4
チアンフェニコール			3		3
アンピシリン				4	4

エドワジエラ症 原因菌 (マダイ)

薬剤名	菌 株 数				計
	+	++	+++	++++	
塩酸キノロキサロン				11	11
フロルフェニコール				7	7
チアンフェニコール				4	4
アンピシリン	1			10	11
オキシリン酸				1	1

エドワジエラ症 原因菌 (ヒラメ)

薬剤名	菌 株 数				計
	+	++	+++	++++	
塩酸キノロキサロン				2	2
チアンフェニコール		1			1
アンピシリン				1	1
ニルスチレン酸ナトリウム				2	2

表5 その他の魚種の診断結果

(魚種) 病名	年齢	月別診断件数												計	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
(マハタ)															
ウイルス性神経壊死症	0									5				5	
ヒブリア病	1						1							1	
スチチ症	1						1							1	
不明	0										1			1	
(クエ)															
スチチ症	0												1	1	
(スズキ)															
脳未同定細菌感染症	1		1											1	
心臓へび症	1		1											1	
脳粘液胞子虫症	1												1	1	
(クロダイ)															
アプロディイカス症	1							1						1	
アプロディイカス症	1								1					1	
不明	0						1							1	
(イサキ)															
ミコバクテリア症	0							1	1					2	
	1						1							1	
(マアジ)															
滑走細菌症	0											1		1	
レンサ球菌症	1						1							1	
(シマアジ)															
レンサ球菌症	1						1	1	2					4	
ミコバクテリア症	1		1											1	
低水温障害	1											1		1	
不明	1												1	1	
(カワハギ)															
滑走細菌症	1											1		1	
ヒブリア病	1											1		1	
未同定細菌感染症	1											1		1	
	2											1		1	
スチチ症	1											1		1	
ペニケルス症	1											1	1	2	
低水温障害	2											1		1	
(カサゴ)															
マイクロレ症	0										1			1	
(マサバ)															
レンサ球菌症	1		1											1	
不明	0											1	1	2	
(クロマグロ)															
不明	1												1	1	
(マアナゴ)															
滑走細菌症	0									1				1	
ヒブリア病	0										1			1	
エドワジエラ症	0						1							1	
(アサギ)															
(アサギ)															
イソトウイルス病												1		1	
(マゴイ)															
コイヘルペスウイルス病								2						2	
(ニシキゴイ)															
コイヘルペスウイルス病							1	2						3	
白点病									1					1	
(アユ)															
不明	0	2	1									1	1	5	
小計		2	7	4	4	4	4	5	0	8	3	11	1	6	55